

【全国初】冷凍食品のロスを 子ども食堂へ

これまで廃棄されていた冷凍食品の食品ロスを、フードバンク等を通じて、県内の子ども食堂に提供する全国初の取り組みが神奈川県からスタートしました。

この取り組みは、公明党神奈川県議団が令和6年第1回定例会において県に提言したアイデアから生まれたものです。本来、食べられるにも関わらず廃棄されている食品(食品ロス)は、国民一人あたりにすると年間約42kg発生しています。こうした食品ロス削減の取り組みの一つとして、未利用食品をフードバンクに寄付し、子ども食堂などに提供する取り組みがコロナ禍で注目されるようになりました。

その中で、子ども食堂の運営者の方々から、「おかずのメニューの幅が広がる肉や魚等の冷凍食品があるとありがたい」との声が寄せられました。一方で、県内には冷凍食品が船上げされる横浜港、川崎港があり、輸送時の荷崩れや検疫の際の開封などにより市場に出荷できない食品ロスが発生していました。

そこで我が会派は、県内で発生する冷凍食品のロスを、フードバンクや子ども食堂等で扱えるようになれば、SDGsの目標「フードロス削減」や「生活困窮対策」に貢献すると考え、県に対してこうした取り組みを後押しすべきであると提言しました。この提言を受け、県は県内の中核的なフードバンクと連携し、食品会社から冷凍・冷蔵のロス商品の寄贈を受け、さらに地域のフードバンク拠点を通じて、県内全域の子ども食堂等に向けて提供する取り組みを始めることになったのです。

この取り組みについて、黒岩県知事が記者会見で発表したところ、全国紙を始め、NHKの首都圏ニュースでも詳しく報道され、地域の期待が非常に高いことが分かりました。

今後も、子どもたちの笑顔があふれる社会の実現のため、全力で活動してまいります。



神奈川県 県議会議員 活動報告 vol.5



おだ幸子さん

プロフィール
藤沢市辻堂東海岸在住
明治大学政治経済学部・日本工業大学専門職大学院卒業
中小企業診断士
MOT(技術経営修士)
大手損害保険会社に29年勤務
元日本工業大学専門職大学院客員教授
2023年4月神奈川県議会議員選挙初当選
家族は夫と大学生の息子

【所属委員会など】
・議会運営委員会
・産業労働常任委員会
・共生社会特別委員会
・予算委員会
・公明党神奈川県議会議員団
政務調査副会長

みなさまの声をお寄せください

【連絡先】
神奈川県議会公明党控室
TEL 045-210-7630
HP・SNS <https://lilink.odasatiko>

HP・SNSはこちら▶

<https://s-el.jp/k/os>

